

令和6年度鶴岡市市民まちづくり活動促進事業

高坂農村公園遊具整備事業

パートナーコース__高坂住民会

0. 団体について

位置: 345号バイパスと県道鶴岡村上線が交差し、
内陸から海岸に抜ける近道となっている集落
世帯数: 84戸
人口: 300人



1. 伝統芸能と歴史あるのまち

鶴岡市の景勝地である金峯山麓の北側に位置し、縄文遺跡や南北朝時代の武将を祀る廟なども残る歴史ある地域です。

集落内に鎮座する高坂薬師神社の大祭では、保存会による謡曲、獅子舞が奉納されるほか、3月の節句には朝早くから夕方にかけて集落内の各戸を回る獅子舞斎行があります。

また、集落西側には当集落出身の藤沢周平氏の生誕碑があり、訪れるファンも多く、藤沢文学の聖地となっています。



2. 取り組みの背景・事業目的

【実施背景】

高坂農村公園では、自治会が主催する夏祭りや芋煮会などが開催され、老若男女を問わず多くの住民が参加している。その公園内に設置されている遊具は設置から二十数年経過しており表面の塗装が剥がれ落ちるなど劣化が激しく怪我の恐れもあることから腐食を防止する必要があった。

【事業目的】

塗装の剥がれた遊具に防腐塗料を塗布し、怪我の防止と遊具の長寿命化を図る。



3. 実施状況

【実施内容】

開催日：令和6年10月14日（日）

場所：高坂農村公園

参加者数：5名

内容：自治会役員と有志によりブランコ、シーソー、鉄棒などの腐食部分に防腐塗料を塗布した。



3. 実施状況（遊具塗布着工前）



3. 実施状況（遊具塗布完成後①）



3. 実施状況（遊具塗布完成後②）



4. 事業の成果と今後の課題

【事業の成果】

遊具の整備を行ったことにより、安全に安心して使えるようになり、集落外のこどもも遊びに来るようになった。他の自治会との交流にも役立っている。継続し整備していくことで更に交流の輪が広がることが期待される。

【今後の課題】

塗装をすることにより遊具の劣化抑制を図れたものの限界があり、いずれ更新が必要となってくることから、新たに設置する費用等の捻出が課題となる。